

心理学部公開講座

「子どもを伸ばすー幼児から思春期、大人に向かって」開催のご案内



秋の深まる11月に、心理学部は公開講座を開催いたします。本講座は、「子どもを伸ばす」というタイトルで子どもを取り巻く諸問題についての情報発信を主旨とし、昨年度から開催しています。今年度は、社会現象の一つとしてトピックスになっている「不登校」や「ひきこもり」「ニート」といった問題を取り上げ、幼児から大人まで、それぞれの発達段階で子どもの育ちに大切なことを考えてみたいと思います。講師には、関西国際大学教授の清水将之先生をお招きします。清水先生は、三重県立子ども心療センターあすなろ学園の元園長(精神科医)であり、現在は日本子どもの未来研究所所長なども兼任され、長年にわたり子どもの精神発達に関する臨床に携わっておられます。さらに、本学心理学部の特徴でもありますが発達心理、教育心理、学校教育、臨床心理といった多様な視点から、今回のテーマに関連して子どもの育ちを考える試みをします。その講師には、本学部の河瀬雅紀、小林多津子、高井直美の3人の教授が講演させていただく予定です。皆様のご参加をお待ちしております。

日時

11月29日(土)13:30~16:30(13:00開場)

講座内容

1部 心理学部教員によるシンポジウム

「子どもの育ちに大切なこと」

講師:高井直美教授

小林多津子教授

河瀬雅紀教授

☆ 本学心理学部教員

2部 清水将之先生の講演

「不登校・引きこもり・ニート」の心理

ーなぜ、引きこもる若者が出るのだろうー

講師:清水将之先生

☆ 関西国際大学人間科学部人間心理学科教授



場所

京都ノートルダム女子大学ユニソン会館アリーナ

お問合せ

教務学事課 075-706-3661

なお、予約不要、受講料無料です。車でのご来場はご遠慮ください。